

「三重産業医会・三重産業看護研究会 合同企画」 今回のテーマは…

災害時の看護活動の実際 ～産業看護職に伝えたい災害看護の現場～

突然の災害によって被災者は心身両面で困難な状況に置かれます。一方で、発災時には多くの支援が組織され、人々の回復と社会の復興を支えるために活動します。産業保健においても、災害時の活動の現状を知ることは BCP の観点からも重要です。

今回は、災害看護学を専門とし、被災地でコミュニティ形成などの実践的活動を行っている先生より、災害時の看護職活動について、ワークを交えたセミナーを企画しました。皆様の事業場における災害への備え、そして日常生活にぜひお役立てください。

《講 師》 四日市看護医療大学 准教授 小寺直美先生



＜略歴＞

藤田保健衛生大学（現藤田医科大学）大学院修了。
2011 年より四日市看護医療大学で成人看護学、災害看護学を担当。

＜主な災害支援活動＞

2007 年新潟県中越沖地震で災害支援ナースとして避難所での支援活動。

2011 年の東日本大震災以降、継続的に被災地で学生と共にボランティア活動。

2018 年より日本災害看護学会 ネットワーク活動・調査調整部メンバー。

近隣市町の災害時弔慰金等支給審査委員会委員。

四日市看護医療大学災害対策チーム長。

《日 時》 2025 年 9 月 13 日（土） 13 時 30 分～15 時 40 分

《会 場》 四日市市地場産業振興センターじばさん 2 階 研修室 4

四日市市安島 1-3-18 (<https://yokkaichi-shinko.com/jibasan/>)

《単 位》 日本産業衛生学会 産業保健看護専門家制度 実地 2 単位（申請中）

《申し込み》 1) 三重産業医会 HP (<http://mieikai.umin.jp>)

2) 右の QR コード

いずれかより、9 月 8 日（月）までにお申し込みください。

会員は無料、非会員は資料代 500 円をいただきます。

《連絡先》 三重産業医会 看護部会事務局

TEL：059-330-1515 E-mail：mieikai-admin@umin.ac.jp

